

News Release

Elixirgen Scientific, Inc. 日本支店開設のお知らせ ～日本・アジア・パシフィック地域の試薬、細胞事業を拡大 リコーの技術を活用した薬剤応答評価用プレートの開発も加速～

ヒトiPS細胞由来の分化細胞および幹細胞関連試薬の製造販売を行うElixirgen Scientific, Inc.（本社：米国メリーランド州ボルチモア市）は、日本を中心にアジア・パシフィック地域の試薬、細胞事業拡大を目指し、神奈川県川崎市に日本支店の開設および事業開始したことをお知らせいたします。



1. 日本支店開設、事業開始の背景

Elixirgen Scientific（エリクサジェン・サイエンティフィック）は、米国メリーランド州ボルチモア市に本社を持つ幹細胞技術に特化したスタートアップ企業であり、ヒトiPS細胞やES細胞（胚性幹細胞）をさまざまな細胞へ1週間程度での高速な分化誘導が可能なQuick-Tissue™技術を用いた分化試薬および分化済み細胞の製造販売を行っております。Quick-Tissue™技術の一部は、創業科学者である洪実の所属する慶應義塾大学よりライセンスされたものです。Quick-Tissue™技術で分化させた細胞はiPS細胞のドナーの病態を再現し、成熟した細胞に近い電気生理的機能を示すことがわかってきており、日本およびアジア・パシフィック地域においてElixirgen Scientificの分化試薬および分化細胞のニーズが高まっていることを受け、最適な商品流通および充実した顧客サポートを実現すべく日本支店を開設することに致しました。日本支店は、ライフサイエンス産業・研究機関が集積する神奈川県の大宮国際戦略拠点キングスカイフロント地区に開設し、営業・流通拠点としての活用に加え関連機関との関係構築も目指します。

2. 日本支店の概要

名称：Elixirgen Scientific 日本支店

所在地：210-0821 神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-22 ライノベーションセンター322

代表：饗庭 一博

連絡先：050-5375-0509

Web：<https://elixirgenscientific.com/jp/>

事業内容：幹細胞分化試薬キットおよび分化細胞の営業、流通、顧客サポート

3. 今後の展開

Elixirgen Scientificではコア技術である細胞分化誘導技術の研究開発を引き続き米国本社研究所にて継続するとともに、米国東海岸の立地を活かし、米国・欧州の関連機関とのコラボレーションを含む新たな事業機会を模索します。また、本支店開設を機に共同事業開発パートナーかつ出資者でもある株式会社リコー（本社：日本、社長執行役員：山下良則）との協業も深めます。リコーのバイオプリンティング技術、およびElixirgen Scientific社の細胞分化誘導技術を用い、マルチ電極アレイ（MEA：Multi-Electrode Array）上に細胞を配置した薬剤応答評価用プレートの実用化を目指します。本プレートが実用化すれば、これまで主にラットやマウスの細胞を用いて行われていた神経毒性評価などを、ヒトiPS細胞由来の神経を用いて再現性高く評価ができるようになることが見込まれます。

お問い合わせ先

Elixirgen Scientific 日本支店代表

Tel：050-5375-0509

E-mail：jp@elixirgenscientific.com